



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月28日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルプス物流  
 コード番号 9055 URL <https://www.alps-logistics.com/jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 臼居 賢  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部 (氏名) 氣賀 洋一郎 TEL 045-532-1982  
 副本部長 経営企画・経理・  
 財務・ESG担当  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 2021年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	56,130	25.4	3,200	119.9	2,958	104.1	1,710	114.5
2021年3月期第2四半期	44,765	△12.6	1,455	△29.5	1,449	△25.5	797	△35.0

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 2,301百万円 (102.0%) 2021年3月期第2四半期 1,139百万円 (74.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	48.33	48.21
2021年3月期第2四半期	22.54	22.49

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	85,043	56,558	59.6	1,431.96
2021年3月期	84,699	55,224	58.2	1,394.23

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 50,693百万円 2021年3月期 49,329百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2022年3月期	—	13.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,200	4.6	4,800	1.6	4,700	△4.6	2,800	△3.5	79.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	35,474,400株	2021年3月期	35,474,400株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	72,956株	2021年3月期	93,256株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	35,389,602株	2021年3月期2Q	35,367,377株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。